

● 令和2年度 第2回 交流会 『1型糖尿病』 ●

講 師：県立広島病院 小児科 主任部長 神野 和彦先生

実施日時：令和2年9月29日（火） 14：00～16：00

会 場：農林庁舎

対 象 者：1型糖尿病の子どもの家族、支援関係者、関心のある方

参 加 者：家族7名、患者1名、幼稚園教諭2名、看護師1名、養護教諭1名、
患者会2名 担当：西部保健所広島支所

● 講演内容

- ① 新型コロナウイルス感染症と小児
- ② 1型糖尿病の病態、最新の治療、合併症、皮膚ケアなどについて



● アンケート結果より

<参加のきっかけ>

「色々な情報交換をしたいと思ったから」「職場で参加するように言われた」

「同じ病気の子を育てている親の方に話を聞きたかった」

<参加された方の感想>

「専門の先生にくわしく話を聞いて大変勉強になりました」「最新の情報が得られた」

「新型コロナ対策や、普段のケアの話も聞いて良かった」

● 相談員より一言

3年振りとなる1型糖尿病の交流会を開催しました。講師の神野先生のお話は最新のトピックスから基本的な病態や治療まで大変分かりやすく今回も好評を博しました。交流会ではお子さんの年齢層に応じた悩みやお話を参加者から聞かせて頂き、講師や患者会から貴重な助言もいただきました。

交流会開催直前に県内でクラスターが発生しましたが、保健所スタッフにより厳重な感染防止対策が行われ、安心して開催することが出来ました。保健師から災害の備えについて有益な簡易トイレの話など説明を受ける時間も設けられました。

